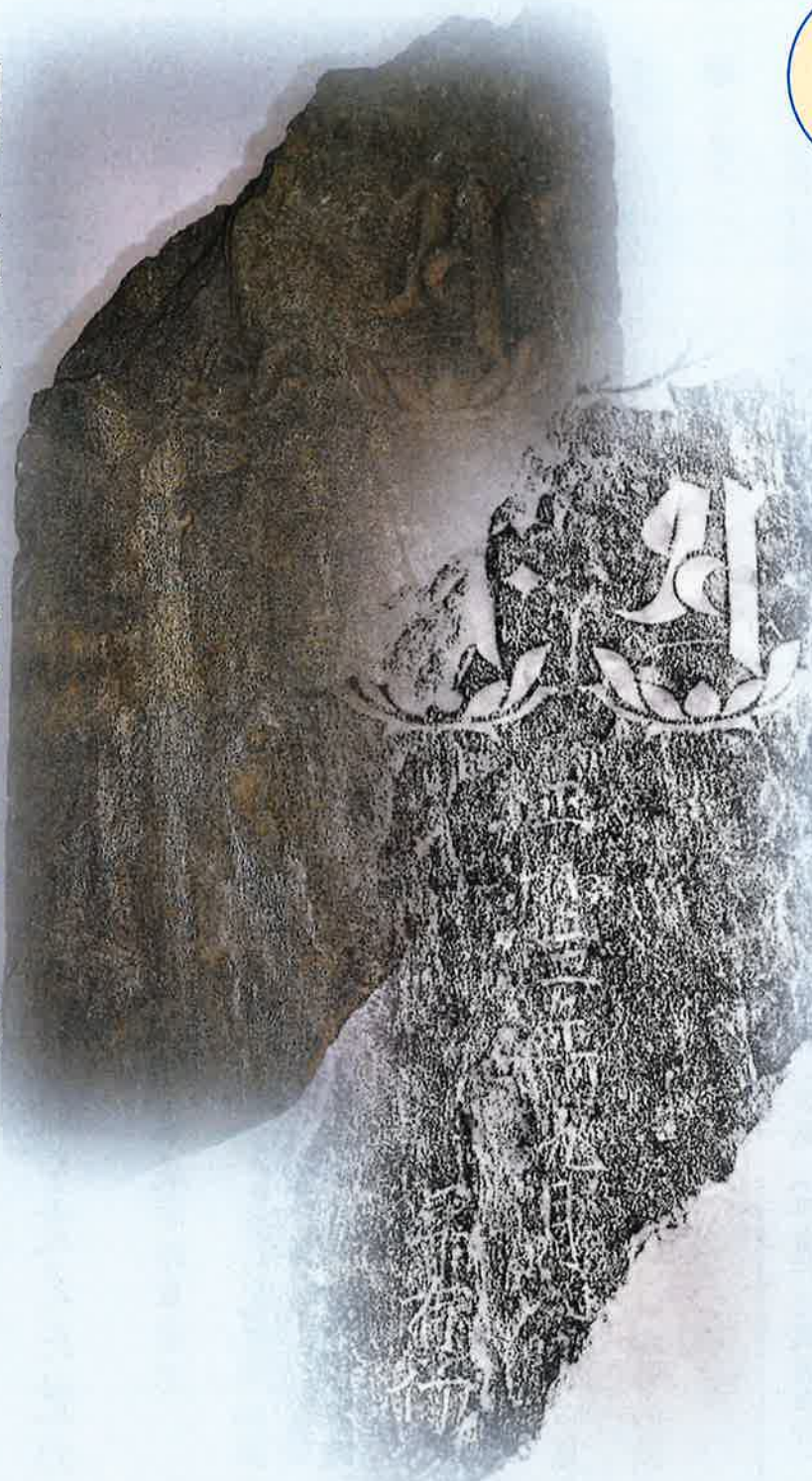


ミニ  
パネル展

NHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」放映

# 「秩父と皆野の武士」



「平有行実名板碑」(町指定文化財)

期間 令和4年9月5日(月) ～ 30日(金) ※平日のみ  
時間 8時30分 ～ 17時15分  
場所 役場庁舎内ロビー

## 皆野町教育委員会

社会教育担当

デジタルミュージアム編さん室

TEL : 0494-62-4563

※企画展の内容はデジタルミュージアムにも掲載します。

<https://www.town.minano.saitama.jp/haikunomachi/>



# 「秩父と皆野の武士」

畠山重忠のルーツである秩父氏と、鎌倉殿を支えた党の者共

## ◎ 本展示について

本展では、現在放映されているNHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」に合わせ、郡内と本町にゆかりのある武士を紹介いたします。展示は2つから構成されます。

1つ目は「坂東八平氏」の祖であり、郡内に大きな勢力を形成した高家秩父氏。畠山重忠は同氏の流れを汲みます。本展前半では系図などをもとに、同氏について概観します。

2つ目は郡内各地に所領を持ち、多くの合戦で活躍した党の者と呼ばれる中小武士。大浜氏や大淵氏など、町内にもその名が見られます。展示後半では、古文書や文化財をもとに、これら武士の姿に迫ります。

## ◎ 本展示の章立て

第1章 秩父ゆかりの武士のプロフィール

1・1 高家の武士と党の者

1・2 秩父氏・児玉党・丹党

第2章 郡内の党の者共

2・1 古文書から見る郡内の武士

2・2 町ゆかりの武士

## ◎ 表紙：「平有行の実名板碑」（町指定文化財）

長さ54cm、幅30cm。2つの種子の上に蓮座が見え、阿弥陀を中央に観音、勢至両菩薩が配される阿弥陀三尊と考えられる。正和五年（1316年）九月八日の年銘があり、平有行という俗名が刻まれる。『武蔵七党系図』によれば、有行は、秩父重綱の養子となった児玉経行の子・行高の流れを汲む大淵氏の子孫である。